

他都市のごみ分別の実施状況について

0. 各都市の分別・処理体制の特徴、仙台市の分別・処理体制
1. 同規模政令市等における分別・処理体制（川崎市、札幌市、千葉市、東京23区（世田谷区他））
2. 東北近隣市における分別・処理体制（山形市、名取市）
3. 特徴的な取組を行う市町村における分別・処理体制（上勝町、宝塚市、鎌倉市）

各都市の分別・処理体制の特徴

【概要】


- 同規模政令市等はおおよそ分別は変わらず、**プラスチック製容器包装・布類・雑紙等の資源化**については、取り組んでいる市区町村と取り組んでいない市区町村がある。
- 東北近隣市では、政令市より比較的、分別区分が多い。広域処理を行う名取市では、17の分別区分を設けている。
- 特徴的な取組を行う市町村では**焼却施設が使用できない**、**施設が老朽化し稼働停止が見込まれる**等の背景事情から、分別・リサイクルを推進している。徹底的な分別を行う取組では、住民に持ち込んでもらう等、**相応の住民負荷が発生**する。

本資料で整理する市区町村の分別・処理体制に関する特徴

分類	市町村名	分別数※	特徴
	仙台市	6	ごみ（家庭ごみ、粗大ごみ、臨時ごみ）、資源物（紙類、缶・びん・ペットボトル・廃乾電池類、プラスチック製容器包装）に分別。
同規模政令市	神奈川県川崎市	8	ごみ（普通ごみ、粗大ごみ）、資源物（空き缶・ペットボトル、空きびん、使用済み廃乾電池類、ミックスペーパー、プラスチック製容器包装、小物金属）に分別。
	北海道札幌市	10	ごみ（燃やせるごみ、燃やせないごみ、スプレー缶、ライター、筒形乾電池、大型ごみ）、資源物（容器包装プラスチック、びん・缶・ペットボトル、雑紙、枝・葉・草）に分別。
	千葉県千葉市	21	ごみ（可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、有害ごみ）、資源物（木の枝・刈り草・葉、古紙、布類、びん・缶・ペットボトル）に分別。
	東京都世田谷区	7	ごみ（可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ）、資源物（古紙、ガラスびん、缶、ペットボトル）に分別。
東北近隣市	山形県山形市	16	ごみ（もやせるごみ、埋立ごみ、粗大ごみ）、資源物（ビン・カン、雑貨品・小型家電類、プラスチック類、ペットボトル、水銀含有ごみ、布団類、古紙類）に分別。
	宮城県名取市	17	ごみ（焼却ごみ、有害・危険ごみ、粗大ごみ）、資源物（プラスチック製容器包装類、ペットボトル、缶類、無色透明びん、茶色びん、その他びん、紙箱・紙袋・包装紙類、紙バック、段ボール、新聞・雑誌類、布類、金属製品類、ガラス屑類、せとの類、複合素材製品類）に分別。
特徴的な取組を行う市町村	徳島県上勝町	45	45区分の分別を実施。ダイオキシン問題のために焼却施設が稼働停止中。持ち込み方式により45分別を可能としている。
	兵庫県宝塚市	10	焼却施設の老朽化により、処理方法・設備の変更を検討。
	神奈川県鎌倉市	21	焼却施設の稼働停止に伴い、逗子市・葉山町と共同した可燃ごみ等の広域処理を検討中。

※出典） 環境省「一般廃棄物処理実態調査（平成29年度調査、平成31年4月8日公表）」（http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/index.html）（2019年11月7日閲覧）

仙台市の分別・処理体制

 (赤背景) …指定袋の有料化対象

- 人口 … 1,090,263人 (令和元年10月1日現在)
- 世帯数 … 520,556世帯 (令和元年10月1日現在)

分類名 (分別数※: 6)		排出形態	収集運搬			最終処分/資源化	
			収集回数	収集方法	主体	処理方法	主体
家庭ごみ		指定袋	週2回	ステーション方式	委託	焼却	市
資源物	紙類	種類別結束	月2回	ステーション方式	委託	資源化 (古紙問屋)	民間
	缶・びん・ペットボトル・ 廃乾電池類	回収容器	週1回	ステーション方式	委託	資源化	市
	プラスチック製容器包装	指定袋	週1回	ステーション方式	委託	資源化	民間
粗大ごみ (申し込み制)		粗大ごみ受付センター に申し込み、 指定された場所に出す。	2週に1回	戸別収集	委託	粗大ごみ処理	市
臨時ごみ (申し込み制)		—	随時	戸別収集	直営許可	焼却、埋め立て 粗大ごみ処理	市

出典) ・仙台市「ごみの分け方・出し方の基本」(<http://www.city.sendai.jp/haiki-shido/kurashi/machi/genryo/gomi/wakekata/gaiyo.html>)
 ・仙台市「平成31年度一般廃棄物処理実施計画」(<http://www.city.sendai.jp/kikakukehatsu/kurashi/machi/genryo/chosa/kekaku/documents/h31jissikeikaku.pdf>)
 (2019年10月18日閲覧)

※出典) 環境省「一般廃棄物処理実態調査 (平成29年度調査、平成31年4月8日公表)」(http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/index.html) (2019年11月7日閲覧)

1. 同規模政令市等における分別・処理体制

1-1 神奈川県川崎市


1-2 北海道札幌市

1-3 千葉県千葉市

1-4 東京23区（世田谷区他）

1. 同規模政令市等における分別・処理体制

1-1 神奈川県川崎市の分別・処理体制

 (赤背景) …指定袋の有料化対象

- 人口 … 1,530,457人 (令和元年10月1日現在)
- 世帯数 … 740,516世帯 (令和元年10月1日現在)


分類名 (分別数※: 8)		排出形態	収集運搬			最終処分/資源化	
			収集回数	収集方法	主体	処理方法	主体
普通ごみ		ふた付きポリ容器 または透明・半透明袋	週2回	ステーション方式	市直営	焼却後埋立	市直営
資源物	空き缶・ペットボトル	透明・半透明袋	週1回	ステーション方式	委託	資源化	委託
	空きびん	「空きびん専用かご」に 寝かして入れる					
	使用済み乾電池	透明袋					
	ミックスペーパー	紙袋または紙ひもで縛る					
	プラスチック製容器包装	透明・半透明袋					
小物金属 (30cm未満の 金属製品、かさ・針金ハンガー)		散乱するものは ひも・テープで束ねる	月2回	ステーション方式	委託	資源化	委託
粗大ごみ (申込制・有料)		散乱するものは ひも・テープで束ねる	月2回	戸別収集 (事前申込) (市あるいは橋りサイクルコミュニティセンター 指定管理者が引き取りを行う)	委託	金属類等は資源化 可燃物は焼却 [市民への提供など、資源の 有効利用を図る]	金属類等は委託 可燃物は市

出典) ・川崎市「川崎市のごみの分類」(<http://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/24-1-23-1-1-1-0-0-0-0.html>)
 ・川崎市「平成31年度一般廃棄物処理実施計画」(<http://www.city.kawasaki.jp/300/cmsfiles/contents/0000105/105568/h31ippaizissikeikaku.pdf>) (2019年10月16日閲覧)

※出典) 環境省「一般廃棄物処理実態調査 (平成29年度調査、平成31年4月8日公表)」(http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/index.html) (2019年11月7日閲覧)

1. 同規模政令市等における分別・処理体制

1-2 北海道札幌市の分別・処理体制

 (赤背景) …指定袋の有料化対象

- 人口 … 1,970,052人 (令和元年10月1日現在)
- 世帯数 … 963,666世帯 (令和元年10月1日現在)

分類名 (分別数※: 10)	排出形態	収集運搬			中間処理		最終処分/資源化	
		収集回数	収集方法	主体	処理方法	主体	処理方法	主体
燃やせるごみ	指定ごみ袋	週2回	ステーション方式	市直営、委託	焼却	市直営、委託	-	-
燃やせないごみ	指定ごみ袋	4週に1回	戸別収集	委託	破砕	委託	埋立	市 (直営・委託)
大型ごみ	-	週1回事前申し込み	ステーション方式	委託	破砕・焼却・資源化	市直営、委託	-	-
びん・缶・ペットボトル	透明または半透明の袋	週1回	ステーション方式	市直営、委託	資源化(選別)	委託	-	-
容器包装プラスチック	透明または半透明の袋	週1回	ステーション方式	委託	資源化(選別)	委託	-	-
雑がみ	透明または半透明の袋	2週に1回	ステーション方式	委託	資源化(選別)	委託	-	-
枝・葉・草	枝: ひもで縛る 草・葉: 透明または半透明の袋	4週に1回	ステーション方式	委託	資源化	委託	-	-
筒形乾電池	透明または半透明の袋	4週に1回(「燃やせないごみ」の日)	ステーション方式	委託	資源化	委託	-	-
ライター	透明または半透明の袋	4週に1回(「燃やせないごみ」の日)	ステーション方式	委託	焼却	委託	-	-
スプレー缶・カセットボンベ	透明または半透明の袋	週2回(「燃やせるごみ」の日)	ステーション方式	市直営、委託	破砕・資源化	市直営、委託	-	-

出典) ・札幌市「家庭ごみの出し方」(https://www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/dashikata_menu.html)
 ・札幌市「平成31年度一般廃棄物処理実施計画」(https://www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/dashikata_menu.html) (2019年10月16日閲覧)

※出典) 環境省「一般廃棄物処理実態調査(平成29年度調査、平成31年4月8日公表)」(http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/index.html) (2019年11月7日閲覧)

1. 同規模政令市等における分別・処理体制

1-3 千葉県千葉市の分別・処理体制

(赤背景) ……指定袋の有料化対象

- 人口 … 980,203人 (令和元年10月1日現在)
- 世帯数 … 441,258世帯 (令和元年10月1日現在)

分類名 (分別数※: 21)		排出形態	収集運搬			中間処理		最終処分/資源化	
			収集回数	収集方法	主体	処理方法	主体	処理方法	主体
可燃ごみ (台所ごみ、カセットテープ・ビデオテープ、軟質プラスチック類、皮革類・ゴム類、再生利用できない紙類・布類、その他の6分別)		指定ごみ袋 (可燃ごみ用)	週2回	ステーション方式	委託	焼却 (焼却灰は一部再資源化)	市直営	埋立	市 (直営)
不燃ごみ		指定ごみ袋 (不燃ごみ用)	月2回	ステーション方式	委託	破碎(破碎後、鉄類は回収・ 残渣は再資源化)	市直営	埋立	市 (直営)
資源物	木の枝・刈り草・葉	木の枝：ひもで束ねる 刈り草・葉：透明な袋・旧指定袋	月2回	ステーション方式	委託	再資源化	市直営、 委託	—	—
	古紙 (新聞、雑誌、雑がみ、段ボール、紙パックの5分別)	ひもで十文字に縛る	週1回	ステーション方式	再資源化 事業者		再資源化 事業者		
	布類	透明な袋	週1回	ステーション方式	再資源化 事業者		再資源化 事業者		
	びん・缶・ペットボトル (びんは無色、茶色、その 他の3分別、計5分別)	ビン(ガラス製)：専用コンテナ(3色) 缶(飲食用)：専用コンテナ(青) ペットボトル：専用のネット	週1回	ステーション方式	委託		市直営、 委託		
粗大ごみ		—	—	戸別収集 (事前申込)	市直営・委託	破碎(破碎後、鉄類は回収・ 残さは再資源化)	市直営	市(直営)	埋め立て
有害ごみ (乾電池、蛍光灯、水銀入り体温計・ 血圧計、カセット式ガスボンベ・ スプレー缶、使い捨てライター)		透明な袋(蛍光灯を除く)	月2回	ステーション方式	委託	資源物抽出型無害化処理	委託	市(委託)	埋め立て
						ガス抜き後、鉄類回収		—	—

出典) ・千葉市「家庭ごみ」(<https://www.city.chiba.jp/kurashi/gomi/gomi/katekara/index.html>)
 ・千葉市「平成31年度一般廃棄物処理実施計画」(<https://www.city.chiba.jp/kankyo/junkan/haikubutsu/documents/h31gomishorijisshikeikaku.pdf>) (2019年10月16日閲覧)

※出典) 環境省「一般廃棄物処理実態調査(平成29年度調査、平成31年4月8日公表)」(http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/index.html) (2019年11月7日閲覧)

1. 同規模政令市等における分別・処理体制

1-4 東京都23区の分別・処理体制（世田谷区）

(赤背景) ……指定袋の有料化対象

- 人口 … 916,592人（令和元年10月1日現在）
- 世帯数 … 486,858世帯（令和元年10月1日現在）


分類名 (分別数※：7)	排出形態	収集運搬			中間処理		最終処分/資源化	
		収集回数	収集方法	主体	処理方法	主体	処理方法	主体
可燃ごみ	90L以下の蓋つき容器 または透明・半透明ごみ袋	週2回	ステーション方式	区	焼却	東京23区清掃 一部事務組合	埋立	都
不燃ごみ	90L以下の蓋つき容器 または透明・半透明ごみ袋	月2回	ステーション方式	区	破碎、選別	区、東京23区 清掃一部事務 組合	埋立	都
資源物	古紙（新聞・雑誌類 ・段ボール）	週1回	ステーション方式	区	資源化	区直営、委託	—	—
	ガラスびん（酒類、ジュール、ド リンク剤、酢、漬物、ジャムなど のガラスびん）	週1回	ステーション方式	区	資源化	区直営、委託	—	—
	缶（飲み物や食品（ジュース、 ビール、缶詰、お菓子、のり、 茶等）のアルミ缶、スチール 缶）	週1回	ステーション方式	区	資源化	区直営、委託	—	—
	ペットボトル（飲料用（清涼 飲料、酒類、乳飲料など）・ 調味料用（しょうゆ、めんつゆ、 みりん、調理酢など）	月2回	ステーション方式	区	資源化	区直営、委託	—	—
粗大ごみ	申込制（直接持込可）	—	戸別収集	区	破碎、選別 一部再資源化	区、東京23区 清掃一部事務 組合	埋立	都

出典) ・世田谷区「資源・ごみの出し方」(<https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kurashi/004/001/index.html>)
 ・世田谷区「平成31年度一般廃棄物処理実施計画」(https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kurashi/004/008/d00007415_d/fil/syorijissikeikaku.pdf)（2019年10月28日閲覧）

※出典) 環境省「一般廃棄物処理実態調査（平成29年度調査、平成31年4月8日公表）」(http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/index.html)（2019年11月7日閲覧）

1. 同規模政令市等における分別・処理体制

1-4 東京都23区の分別・処理体制（練馬区）

 (赤背景) …指定袋の有料化対象

- 人口 … 738,432人（令和元年10月1日現在）
- 世帯数 … 377,234世帯（令和元年10月1日現在）

分類名 (分別数※：13)		排出形態	収集運搬			最終処分/資源化	
			収集回数	収集方法	主体	処理方法	主体
可燃ごみ		蓋つきごみ容器 または透明袋	週2回	ステーション方式	区	中間処理した後埋立	東京23区清掃一部事務組合、都
不燃ごみ		蓋つきごみ容器 または透明袋	月2回	ステーション方式	区	破砕処理後、資源物を除いて埋立	東京23区清掃一部事務組合、都
資源物	容器包装プラスチック	蓋つきごみ容器 または透明袋	週1回	ステーション方式	区	資源化	委託
	古紙	ひもで束ねる	週1回	ステーション方式	区	資源化	委託
	びん（飲料用）	コンテナ	週1回	街区路線回収	区	再利用または再生利用	委託
	缶（飲料用）	コンテナ	週1回	街区路線回収	区	資源化	委託
	ペットボトル（飲料用）	コンテナ	週1回	街区路線回収	区	資源化	委託
粗大ごみ		申込制（直接持込も可）	—	戸別収集	区	破砕処理後、資源物を除いて埋立	東京23区清掃一部事務組合、都

出典) ・練馬区「資源・ごみの分け方と出し方」(<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kurashi/gomi/wakekata/index.html>)
 ・練馬区「平成31年度一般廃棄物処理実施計画」(<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/keikaku/shisaku/kankyo/jisshi.files/31jissikei.pdf>)（2019年10月28日閲覧）

注) 13分別には、拠点回収を行う「古着・古布」「乾電池、廃食用油、小型家電（9品目）、蛍光管」の2分別、および「転居廃棄物」「家電リサイクル法に基づく家電4品目」「資源有効利用促進法に基づく品目（パソコン）」の3分別を含む。

1. 同規模政令市等における分別・処理体制

1-4 東京都23区の分別・処理体制（大田区）

(赤背景) ……指定袋の有料化対象

- 人口 … 734,880人（令和元年10月1日現在）
- 世帯数 … 397,170世帯（令和元年10月1日現在）

分類名 (分別数※：12)		排出形態	収集運搬			中間処理		最終処分/資源化	
			収集回数	収集方法	主体	処理方法	主体	処理方法	主体
可燃ごみ		90L以下の蓋つき容器 または透明・半透明ごみ袋	週2回	ステーション方式	区	焼却	東京23区清掃一部 事務組合	埋立	都
不燃ごみ		90L以下の蓋つき容器 または透明・半透明ごみ袋	月2回	ステーション方式	区	選別、破碎	委託、東京23区清掃 一部事務組合	埋立	都
資源物	新聞とチラシ	種類別結束	週1回	ステーション方式	区	再生利用可能な 資源として売却	—	—	—
	雑誌と雑がみ		週1回	ステーション方式	区	再生利用可能な 資源として売却	—	—	—
	紙パック (すすいで切り開く)		週1回	ステーション方式	区	再生利用可能な 資源として売却	—	—	—
	段ボール		週1回	ステーション方式	区	再生利用可能な 資源として売却	—	—	—
	飲食用びん	透明袋	週1回	ステーション方式	区	資源化	委託	—	—
	飲食用かん	透明袋	週1回	ステーション方式	区	資源化	委託	—	—
	食品トレイ	透明袋	週1回	ステーション方式	区	資源化	委託	—	—
	ペットボトル	透明袋	週1回	ステーション方式	区	資源化	委託	—	—
	発泡スチロール	透明袋	週1回	ステーション方式	区	資源化	委託	—	—
	粗大ごみ		申込制	—	戸別収集/持ち込み	区	選別、資源化、破碎	区、委託、東京23区 清掃一部事務組合	埋立

出典) ・大田区「家庭から出る資源とごみ」(<https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/gomi/shigentogomi/index.html>)
 ・大田区「平成31年度一般廃棄物処理実施計画」(<https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/gomi/kangaekata/haikikeikaku.files/31ippaieikaku.pdf>) (2019年10月28日閲覧)

※出典) 環境省「一般廃棄物処理実態調査(平成29年度調査、平成31年4月8日公表)」(http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/index.html) (2019年11月7日閲覧)

1. 同規模政令市等における分別・処理体制

1-4 東京都23区の資源回収

区名	品目	回数
千代田区	紙類・びん・缶・ペットボトル・紙パック・その他紙類（シュレッダー紙・包装紙等） / プラスチック製容器包装類・製品プラスチック	週1
中央区	紙類・ペットボトル・びん・缶・金属製なべやかん・フライパン・スプレー缶・カセットコンロ用ガスボンベ / プラスチック製容器包装類	週1
港区	紙類・びん・缶・ペットボトル / プラスチック製容器包装類・製品プラスチック	週1
新宿区	紙類・プラスチック容器包装類・びん・缶・ペットボトル・スプレー缶・乾電池	週1
文京区	紙類・びん・缶・ペットボトル	週1
台東区	紙類・紙パック・びん・缶・ペットボトル・食品発泡トレイ・カップ	週1
墨田区	紙類・紙パック・びん・缶・ペットボトル・トレイ	週1
江東区	紙類・びん・缶・ペットボトル・発泡トレイ・発泡スチロール / プラスチック製容器包装類	週1
品川区	紙類・びん・缶・ペットボトル・乾電池・プラスチック製容器包装類・蛍光灯・水銀体温計血圧計 / 古着・廃食油・園芸土・小型家電	週1/月2
目黒区	びん・缶・ペットボトル・プラスチック製容器包装類	週1
大田区	紙類・紙パック・びん・缶・ペットボトル・トレイ・発泡スチロール	週1
世田谷区	紙類・びん・缶/ペットボトル	週1/月2
渋谷区	紙類・びん・缶・スプレー缶・ペットボトル・蛍光管	週1
中野区	びん・缶・ペットボトル/プラスチック製容器包装類	週1
杉並区	紙類・紙パック・ペットボトル/びん・缶・プラスチック製容器包装類	週1
豊島区	紙類・古布/びん・缶・ペットボトル・トレイ・プラスチック製容器包装類	週1
北区	びん・缶・ペットボトル / 紙類	週1
荒川区	紙類・びん・缶・ペットボトル・トレイ・古布	週1
板橋区	紙類・びん・缶・ペットボトル	週1
練馬区	紙類・紙パック・プラスチック製容器包装類 / びん・缶 / ペットボトル	週1
足立区	紙類・びん・缶・紙パック・ペットボトル	週1
葛飾区	紙類・びん・缶・紙パック・ペットボトル・トレイ / プラスチック製容器包装類	週1
江戸川区	紙類・びん・缶・紙パック・ペットボトル・プラスチック製容器包装類	週1


2. 東北近隣市における分別・処理体制

2-1 山形県山形市

2-2 宮城県名取市

2. 東北近隣市における分別・処理体制

2-1 山形県山形市の分別・処理体制

 (赤背景) …指定袋の有料化対象

- 人口 … 249,364人 (令和元年9月1日現在)
- 世帯数 … 103,187世帯 (令和元年9月1日現在)

分類名 (分別数※: 16)	排出形態	収集運搬				中間処理
		収集回数	収集方法	搬入先	主体	
もやせるごみ (剪定枝、おむつは有料化対象外、3分別)	指定ごみ袋 入りきらないものは1品につき1枚の共通収集シール(60円)を貼って出す	週2回	ステーション方式	エネルギー回収施設 (立谷川、川口)	市直営、委託	指定中間処理施設、または市が許可した業者の中間処理施設で行う。
ビン・カン	無色透明の袋	週1回	ステーション方式	立谷川リサイクルセンター	市直営、委託	
雑貨品・小型廃家電類	指定ごみ袋 入りきらないものは1品につき1枚の共通収集シール(60円)を貼って出す	週1回	ステーション方式	立谷川リサイクルセンター ※可燃性(共通収集シール)は、エネルギー回収施設へ	市直営、委託	
プラスチック類	指定ごみ袋 入りきらないものは1品につき1枚の共通収集シール(60円)を貼って出す			エネルギー回収施設 (立谷川、川口)		
ペットボトル	無色透明の袋			立谷川リサイクルセンター		
水銀含有ごみ(電池類、水銀体温計、蛍光灯、鏡の4分別)	無色透明の袋	月1回	ステーション方式	立谷川リサイクルセンター	市直営、委託	
ふとん類	1枚につき、1枚の共通収集シール(60円)を貼って出す。			エネルギー回収施設 (立谷川、川口)		
埋立ごみ	指定ごみ袋 入りきらないものは、1品につき1枚の共通収集シール(60円)を貼って出す。			上野最終処分場		
スプレー缶・カセットボンベ ※中身を使い切り、ガスを抜いたもの	無色透明の袋			立谷川リサイクルセンター		
粗大ごみ	—	指定する排出日	戸別収集(事前申込)	可燃性: エネルギー回収施設 (立谷川、川口) 不燃性: 立谷川リサイクルセンター	市直営、委託	
古紙類	紙ひも(ビニールひもでも可)	週1回	ステーション方式	古紙業者	市直営、委託	

出典) ・山形市「ごみの出し方」(<https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/shimin/sub3/gomishushu/ea85cgomidashikata.html>)
 ・山形市「平成31年度一般廃棄物処理実施計画」(<https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/kakuka/kankyo/gomigen/sogo/gazoufile/ippaijissikekaku/ippaijissikekaku.2019.pdf>)
 (2019年10月16日閲覧)
 ※出典) 環境省「一般廃棄物処理実態調査(平成29年度調査、平成31年4月8日公表)」(http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/index.html) (2019年11月7日閲覧)

2. 東北近隣市における分別・処理体制

2-2 宮城県名取市の分別・処理体制

(赤背景) …指定袋の有料化対象

- 人口 … 79,068人 (令和元年9月30日現在)
- 世帯数 … 31,214世帯 (令和元年9月30日現在)
- 2002年より広域処理を行っており、収集・運搬・処理を「亘理名取共立衛生処理組合 (名取市、岩沼市、亘理町、山元町)」が行う。

分類名 (分別数※: 17)		排出形態	収集運搬			中間処理		最終処分/資源化		
			収集回数	収集方法	主体	処理方法	主体	処理方法	主体	
焼却ごみ (1回当たり45Lまたは20kg以下)		指定袋または指定容器	週2回	ステーション方式	亘理名取共立衛生処理組合が委託する業者にて収集運搬を行う。	焼却	岩沼東部環境センター	埋め立て	—	
有害・危険ごみ		ごみ集積所に設置された回収容器にて集積する。	月1回	ステーション方式		前処理		資源化または埋め立て	—	
資源物	(1)プラスチック製容器包装類	指定袋	週1回	ステーション方式		前処理		資源化	—	
	(2)ペットボトル	指定袋		ステーション方式		前処理		資源化		
	(3)缶類	ごみ集積所に設置された回収容器にて集積する。		ステーション方式		前処理		資源化		
	(4)無色透明びん			ステーション方式		前処理		資源化		
	(5)茶色びん			ステーション方式		前処理		資源化		
	(6)その他びん			ステーション方式		前処理		資源化		
	(7)紙箱・紙袋・包装紙類	指定袋		ステーション方式		前処理		資源化		—
	(8)紙パック	種類別に十文字に結束する。	月2回	ステーション方式		前処理		資源化		—
	(9)段ボール			ステーション方式		前処理		資源化		—
	(10)新聞・雑誌類			ステーション方式		前処理		資源化		—
	(11)布類			ステーション方式		前処理		資源化		—
	(12)金属製品類	ごみ集積所に設置された回収容器にて集積する。	月1回	ステーション方式		前処理		資源化		—
	(13)ガラスくず類			ステーション方式		前処理		資源化		—
	(14)せともの類			ステーション方式	前処理	資源化	—			
	(15)複合素材製品類			ステーション方式	前処理	資源化	—			
粗大ごみ		岩沼東部環境センターへ自己搬入するか代行運搬受付センターへ申込	—	—	—	前処理または焼却	—	資源化または埋め立て	—	

出典) ・名取市「正しいごみの分け方・出し方」(https://www.city.natori.miyagi.jp/bunya/environment/node_31364/node_40561)
 ・名取市「平成31年度一般廃棄物処理実施計画」(<https://www.city.natori.miyagi.jp/content/download/52082/304027/file/平成31年度名取市一般廃棄物処理実施計画.PDF>) (2019年10月16日閲覧)

※出典) 環境省「一般廃棄物処理実態調査 (平成29年度調査、平成31年4月8日公表)」(http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/index.html) (2019年11月7日閲覧)
 注) 一般廃棄物処理実態調査における17分別は、粗大ごみを除く。

3. 特徴的な取組を行う市町村における分別・処理体制


3-1 徳島県上勝町

3-2 兵庫県宝塚市

3-3 神奈川県鎌倉市（逗子市、葉山町）

3. 特徴的な取組を行う市町村における分別・処理体制

3-1 徳島県上勝町の分別・処理体制

 (赤背景) …指定袋の有料化対象


- 人口 … 1,547人 (平成31年1月1日現在)
- 世帯数 … 785世帯 (平成31年1月1日現在)
- 2003年に「ゼロ・ウェイスト宣言」を策定。町による収集を実施せず、ステーションへの「持ち込み方式」により45分別を実現。

分類名 (分別数※：45)	排出形態	収集運搬			最終処分/資源化	
		収集回数	収集方法	主体	処理方法	再生品
まだ使えるもの	日比ヶ谷ごみステーションの中にある「くるくるショップ」に持ち込み。必要な人が持ち帰る。					
生ごみ	自宅で堆肥化	—	—	—	—	—
アルミ缶	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託	それぞれの種類に分別され、貯留されたものについては種類に応じて、各再生・処理等の業者が委託契約により各事業所へ運搬し適切に再資源化・処理する。	アルミ製品
スチール缶	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		鉄鋼製品
スプレー缶	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		鉄鋼製品
金属製キャップ	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		アルミ製品、鉄鋼製品
雑金属	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		各種金属製品
新聞・チラシ	紙ひもでしばる	毎日	ステーション方式	委託		新聞用紙
段ボール	紙ひもでしばる	毎日	ステーション方式	委託		段ボール
雑誌・雑紙	紙ひもでしばる	毎日	ステーション方式	委託		再生紙
紙パック(白)	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		再生紙
紙カップ(白)	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		再生紙
紙パック(銀)	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		再生紙
硬い紙芯	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		段ボール
シュレッダーくず	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		再生紙
その他の紙 (レシート・伝票・写真・汚れた紙)	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		固形燃料

※出典) 環境省「一般廃棄物処理実態調査(平成29年度調査、平成31年4月8日公表)」(http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/index.html) (2019年11月7日閲覧)

3. 特徴的な取組を行う市町村における分別・処理体制


3-1 徳島県上勝町の分別・処理体制（2）

 (赤背景) …指定袋の有料化対象

分類名	排出形態	収集運搬			最終処分/資源化	
		収集回数	収集方法	主体	処理方法	再生品
衣類、カーテン、毛布	袋に入れる	毎日	ステーション方式	委託	それぞれの種類に分別され、貯留されたものについては種類に応じて、各再生・処理等の業者が委託契約により各事業所へ運搬し適切に再資源化・処理する。	中古販売、ウエス
その他の布類	袋に入れる	毎日	ステーション方式	委託		固形燃料
割り箸・木竹製品	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		焚きつけ利用、固形燃料
廃食油	ボトルに入れ 収集箱へ	毎日	ステーション方式	委託		飼料、石鹼、燃料
プラスチック製容器包装	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		高炉還元剤
その他のプラスチック 汚れたプラスチック製容器包装	汚れを落として 収集箱へ	毎日	ステーション方式	委託		固形燃料
白トレイ	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		白トレイ
トレイ以外の発泡スチロール	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		固形燃料
ペットボトル	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		衣類など
プラスチック製キャップ	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		高炉還元剤
透明びん	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		透明びん
茶色びん	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		茶色びん
その他の色びん	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		びん
一升びん・ビールびん	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		リユース
陶磁器類・ガラス類	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		路盤材
鏡・水銀体温計	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		水銀など
電球・蛍光灯	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		水銀とガラス製品
乾電池	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託		鉄鋼製品など
廃バッテリー	そのまま収集場	毎日	ステーション方式	委託		鉛など
ライター	使い切って収集箱	毎日	ステーション方式	委託		鉄鋼製品など
廃タイヤ	そのまま収集場	毎日	ステーション方式	委託	固形燃料	

3. 特徴的な取組を行う市町村における分別・処理体制

3-1 徳島県上勝町の分別・処理体制（3）

 (赤背景) …指定袋の有料化対象

分類名	排出形態	収集運搬			最終処分/資源化	
		収集回数	収集方法	主体	処理方法	再生品
粗大ごみ（金属製）	そのまま収集場	毎日	ステーション方式	委託	圧縮・保管し、徳島市内で焼却・埋立	各種金属
粗大ごみ（木製）	そのまま収集場	毎日	ステーション方式	委託		固形燃料
粗大ごみ（布団・絨毯・カーペット・畳）	そのまま収集場	毎日	ステーション方式	委託		固形燃料
粗大ごみ（塩ビ製品・ゴム製品など） どうしても燃やさなければならぬもの	そのまま収集場	毎日	ステーション方式	委託		—
どうしても燃やさなければならぬもの	指定袋	毎日	ステーション方式	委託		—
紙おむつ・生理用品・ペットシート	袋にいれ収集場	毎日	ステーション方式	委託		—
どうしても埋めなければならぬもの	そのまま収集箱	毎日	ステーション方式	委託	徳島市内で埋立	—
特定家電製品	平日に持ち込み	—	—	—	—	—

- 出典) ・上勝町「ゼロ・ウェイスト政策」(<http://www.kamikatsu.jp/zerowaste/shushu.html>)
 ・上勝町「平成28年度版資源分別ガイドブック」(http://www.kamikatsu.jp/docs/2017040700010/file_contents/bunbetsuguide.pdf)
 ・上勝町「処理計画」(<http://www.kamikatsu.jp/zerowaste/shorikeikaku.html>) (2019年10月16日閲覧)

3. 特徴的な取組を行う市町村における分別・処理体制

3-1 上勝町のごみ処理「45分別」に係る背景

【概要】

- ダイオキシン対策により**焼却施設が使用停止**、町外での焼却もコストが課題となるため、分別・リサイクルを推進
- 町による収集をせず、**持ち込み方式**を採用していることで45区分もの分別が成功している。

■ 実施前の状況

- 焼却炉の整備・ごみ収集を町の予算で賄えず、野焼きが常習化
- 1994年 「上勝町リサイクルタウン計画」の策定
- 1998年 日比ヶ谷地区に焼却炉が新設、野焼き状態が解消

■ 実施の契機

- 焼却施設の使用停止
 - ダイオキシン問題により焼却炉が使用停止、予算上炉の改築・再新設も不可
 - 町外での焼却を行うにもコストが課題となる


■ 可能にする要素

- 住民の意識とモラル
- 持ち込み方式による収集
 - 収集日に束縛されることなく「いつでも持ち込み可能」
 - 家庭内でなく、ごみステーションの「その場で分別が可能」
 - 以前よりごみを持ち込んでいた場所に拠点を作ったことで、「距離感がマイナス要因とならない」
 - 不用品の無料での譲渡を行う「リサイクルショップ」を拠点に併設

出典)・藤本延啓 (2012) 「徳島県上勝町における」廃棄物政策の歴史と「34分別」の背景」, 第23回廃棄物資源循環学会研究発表会

3. 特徴的な取組を行う市町村における分別・処理体制

3-2 兵庫県宝塚市

 (赤背景) …指定袋の有料化対象


- 人口 … 225,008人 (令和元年10月1日現在)
- 世帯数 … 97,281世帯 (令和元年10月1日現在)
- クリーンセンターの老朽化等の課題に対応するため、平成31年2月に「宝塚市新ごみ処理施設整備基本計画」を策定。

分類名 (分別数※: 10)		排出形態	収集運搬			中間処理		最終処分/資源化	
			収集回数	収集方法	主体	処理方法	主体	処理方法	主体
燃やすごみ	台所ごみ、紙くず、布くず、皮革類、ゴム類、木くず等	<ul style="list-style-type: none"> 透明又は半透明の袋 木くずは、50センチ以内に切って、ひもでくる 	週2回	ステーション方式	市直営、委託	焼却	委託	焼却灰と飛灰処理物を埋立	—
プラスチック類	食料品や日用品の袋、食料品や日用品のボトル、バック等の容器マヨネーズなどのチューブ類、トレイ(皿型容器)類、食料品のカップ・パック、発泡スチロール、その他プラスチック製品等	<ul style="list-style-type: none"> 発泡スチロールは、30センチ以下にする。 汚れたものは洗う。 容器以外のプラスチック製品類も一緒に出す。 使い捨てライターと安全カミソリは燃やすごみ 白色の発泡トレイは、スーパー等の店頭回収 	週1回	ステーション方式	市直営、委託	選別	委託	資源化	容リプラは指定法人 その他は民間リサイクル
かん、びん	缶詰、飲料、スプレー缶、カセットボンベ、化粧品・医薬品のかん・びん(ただし乳白色のガラスびんは、小型不燃ごみへ)	<ul style="list-style-type: none"> クッキーや味付け海苔などのかんは、「小型不燃ごみ」 透明又は半透明の袋 スプレーかん、カセットボンベなどは、必ず中身を使い切る。 	月2回	ステーション方式	市直営、委託	選別	委託	資源化	—
紙 (3分別)	新聞(日刊紙、スポーツ紙等)、ダンボール、雑紙等(本、雑誌、チラシ、包装紙、菓子などの空箱、牛乳やジュースなどの飲料の紙パック)	<ul style="list-style-type: none"> ひもでしばる。 雨の時は、なるべく次の収集日に出す。 ダンボールと他の「紙・布」は別々に収集。 名刺・メモ用紙など小さい紙は空封筒や紙袋などに入れる。 シュレッダーした紙は、空き封筒や紙袋などに入れて中の空気を出して、雑誌やチラシにはさむ。 	月2回	ステーション方式	市直営、委託	選別	委託	資源化	—
布	布(古着、薄いシーツ、薄いカーテン、タオル、布切れ、革製ジャンパーなど)	<ul style="list-style-type: none"> 古着類はぬれると再利用できないので、透明袋に入れる。 ふとん、座布団、毛布、じゅうたんなどは粗大ごみ 	月2回	ステーション方式	市直営、委託	選別	委託	資源化	—

※出典) 環境省「一般廃棄物処理実態調査(平成29年度調査、平成31年4月8日公表)」(http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/index.html) (2019年11月7日閲覧)

3. 特徴的な取組を行う市町村における分別・処理体制

3-2 兵庫県宝塚市（2）

 (赤背景) …指定袋の有料化対象

分類名	排出形態	収集運搬			中間処理		最終処分/資源化	
		収集回数	収集方法	主体	処理方法	主体	処理方法	主体
ペットボトル	飲料用、酒類用、しょうゆ用	月2回	ステーション方式	市直営、委託	選別	委託	資源化	—
小型不燃ごみ	陶磁器類（茶碗、湯呑、花瓶、壺など）、金属類（鍋、やかん、包丁、スプーン、折りたたみ傘、菓子などのかん、粉ミルクのかん、海苔のかん、アルミ製の皿、アルミ容器、針金ハンガー、乾電池など） 小型家電品（ドライヤー、電気カミソリ、目覚まし時計、携帯ラジオなど）、ガラス類（板ガラス、蛍光灯、電球、鏡、乳白色の化粧品容器、ガラス食器など）	月2回	ステーション方式	市直営、委託	選別	—	埋立	—
粗大ごみ	—	随時	戸別収集（事前申込）	—	可燃は破碎し焼却 不燃は破碎・選別し、埋立・資源化	—	—	—

出典) ・宝塚市「ごみの出し方」(http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/s/cleancenter/household_garbage/1002043.html)
 ・宝塚市「平成30年度一般廃棄物処理実施計画」(http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/s/res/projects/default_project/page/001/025/924/kihonkeikaku2018-2-2.pdf)
 (2019年10月16日閲覧)

3. 特徴的な取組を行う市町村における分別・処理体制

3-2 宝塚市のごみ処理設備整備計画に係る状況

【概要】


- **焼却施設、し尿処理施設等の老朽化**を受けて、分別等は変更せず、適正な処理方法・処理設備を検討している。事業方式は、経済性・事業安定性等を分析し**公設民営（DBO方式）**を採用。（資金調達は公共、設計・建設・運営等は民間。）
- **プラスチック類**の安定的・効率的な中間処理のため、**施設内に選別施設を設置**
- **プラスチック類から選別された容リプラはリサイクルを推進、その他プラはエネルギー回収を推進**

「宝塚市新ごみ処理施設整備基本計画」で採用が検討される処理方式

施設	処理方式	採用理由
エネルギー回収 推進施設	ストーカ式焼却方式 （「ストーカ式」「流動床式」 「シャフト式ガス化」 「流動床式ガス化溶融」 より選定）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 他都市での採用実績が最も多い。 ○ 本市の現有施設と同方式であり運転管理が容易である。 ○ エネルギー回収、省エネルギーに優れている。 ○ 安定した燃焼により排ガス中の有害物質を低減できる。 ○ ごみ質変動への対応に優れている。 ○ 建築面積が比較的小さくコンパクトな施設とすることが可能。 ○ 経済性に優れている（ライフサイクルコストが最も安価である。）
	一般持込・粗大受入ヤード	可燃粗大ごみ及び不燃粗大ごみについては、受入ヤードにて選別を行うため、選別作業に必要なスペースを確保
マテリアルリサイクル 推進施設	小型不燃ごみ受入ヤード 及び 小型不燃ごみ手選別コンベヤ	小型不燃ごみは、本ヤードからショベルローダー等により手選別ラインに供給し、危険物、有害物や適正処理困難物の除去作業及び小型家電のピックアップ回収を図るため、手選別コンベヤにて選別作業を行った後、不燃ごみピットに投入し、回転式破砕機にて処理する。
	非鉄金属・鉄くず・小型家電貯留ヤード	各種手選別ラインから取り出した有価物（小型家電製品、銅、鉛、真鍮、鉄、アルミ等）を各コンテナボックスに積み込み、本ヤードに貯留する。
	不燃ごみピット 及び 破砕・選別ライン	一般持込・粗大受入ヤードからの不燃粗大ごみ、小型不燃ごみ手選別コンベヤを経た小型不燃ごみの貯留を行うため、ピットを設け、ごみクレーンにより不燃ごみ破砕設備に供給する。
	かん・びん受入ヤード 及び かん・びん選別ライン	直営・委託収集や許可業者分のかん・びんの受け入れ、及び一般持込・粗大受入ヤードにて受け入れたかん・びんの貯留を行うためのヤードを設ける。
	ペットボトルピット 及び 選別ライン	直営・委託収集や許可業者分のペットボトルの受け入れ、及び一般持込・粗大受入ヤードにて受け入れたペットボトルの貯留を行うためのピットを設け、ごみクレーンにより選別設備に供給する。
	プラスチック類ピット 及び 選別ライン	直営・委託収集や許可業者分のプラスチック類の受け入れ、及び一般持込・粗大受入ヤードにて受け入れたプラスチック類の貯留を行うためのピットを設け、ごみクレーンにより選別設備に供給する。
	危険物・有害物・適正処理困難物保管ヤード	一般持込・粗大受入ヤードや小型不燃ごみ受入ヤードにおいて、除去作業を行った危険物、有害物や適正処理困難物を一時的に保管するヤードを設ける。

3. 特徴的な取組を行う市町村における分別・処理体制

3-3 神奈川県鎌倉市

 (赤背景) …指定袋の有料化対象

- 人口 … 172,262人 (令和元年10月1日現在)
- 世帯数 … 74,879世帯 (令和元年10月1日現在)
- **鎌倉市内と葉山町内に積替え施設を整備し、逗子市で2市1町の可燃ごみを処理することを検討中。**(年内に素案策定予定)
 - 鎌倉市のごみ焼却施設基本計画(平成28年度)では、老朽化する既存の2施設を稼働停止し、新焼却施設を建設するとされている。
 - しかし、平成31年3月に焼却施設を整備しない方針に転換。逗子市の焼却施設での処理、もしくは民間事業者への委託を検討中。

分類名 (分別数※: 21)	排出形態	収集運搬				中間処理	最終処分/資源化
		収集回数	収集方法	主体	搬入先	処理方法	処理方法
燃やすごみ	指定袋 (紙おむつ、清掃活動による ごみは無料で収集)	週2回	ステーション方式	—	名越クリーンセンター 今泉クリーンセンター 坂ノ下積替所	破碎・焼却	溶融固化処理委託 (スラグ化・メタル化)
						圧縮・解体等	資源化処理委託 売却
燃えないごみ	指定袋	月1回	ステーション方式		名越クリーンセンター 今泉クリーンセンター 坂ノ下積替所	破碎・焼却	溶融固化処理委託 (スラグ化・メタル化)
						圧縮・解体等	資源化処理委託 売却
飲食用カン (アルミ、スチール)	クリーンステーションのコンテナへそのまま出す	週1回	ステーション方式	委託	笛田リサイクル センター	選別・圧縮	資源化処理施設 売却
飲食用ビン (ガラス製)	クリーンステーションのコンテナへそのまま出す	週1回	ステーション方式	委託	笛田リサイクル センター	選別・圧縮	資源化処理施設 売却
容器包装プラスチック	45ℓ相当までの透明・半透明の袋 (レジ袋含む)	週1回	ステーション方式	市直営、委託	プラスチック 中間処理施設	圧縮・梱包	資源化処理委託
ペットボトル	45ℓ相当までの透明・半透明の袋	週1回	ステーション方式		ペットボトル 中間処理施設	圧縮・梱包	売却
植木剪定材	45ℓ相当までの透明・半透明の袋 または ひもで束ねる	週1回	ステーション方式		植木剪定材受入事業 場	積替・保管	資源化処理委託

※出典) 環境省「一般廃棄物処理実態調査(平成29年度調査、平成31年4月8日公表)」(http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/index.html) (2019年11月7日閲覧)

3. 特徴的な取組を行う市町村における分別・処理体制

3-3 神奈川県鎌倉市（2）

（赤背景）・・・指定袋の有料化対象

分類名	排出形態	収集運搬				中間処理	最終処分/資源化
		収集回数	収集方法	主体	搬入先	処理方法	処理方法
紙類 (ミックスペーパー)	紙袋に入れ、袋の口をテープかホチキスで止める。または、包装紙やカレンダーなどに包み、テープかホチキスで止める。	週1回	ステーション方式		笛田リサイクルセンター	圧縮・梱包	売却
紙類（新聞紙、雑誌・古本、ボール紙・クラフト紙、紙パック、段ボールの4分別）	紙パック：ひもか輪ゴムで束ねる。 段ボール：解体し、ひもで縛る。 その他：ひもで縛る。	週1回	ステーション方式	紙パック、段ボール：委託	紙類等受入施設	圧縮・梱包	売却
布類	45ℓ相当までの透明・半透明の袋	週1回	ステーション方式	—	紙類等受入施設	圧縮・梱包	売却
危険・有害ごみ（蛍光管、乾電池、体温計・温度計、スプレーカン、割れ物・刃物類の4分別）	45ℓ相当までの透明・半透明の袋	月1回	ステーション方式	—	名越クリーンセンター 今泉クリーンセンター 坂ノ下積替所	破碎・焼却	熔融固化処理委託 (スラグ化・メタル化)
						圧縮・解体等	資源化処理委託 売却
使用済み食用油	ペットボトルに移し替える	月1回	ステーション方式	—	名越クリーンセンター 今泉クリーンセンター 坂ノ下積替所	破碎・焼却	熔融固化処理委託 (スラグ化・メタル化)
						圧縮・解体等	資源化処理委託 売却
製品プラスチック	大きいものは、そのまま出す。 小さいものは、透明・半透明の袋 (45ℓ相当まで)に入れて出す。	月1回	ステーション方式	—	名越クリーンセンター 今泉クリーンセンター 坂ノ下積替所	破碎・焼却	熔融固化処理委託 (スラグ化・メタル化)
						圧縮・解体等	資源化処理委託 売却
粗大ごみ	市に収集を依頼、または直接クリーンセンターに持ち込み	予約制	戸別、またはクリーンセンターに持ち込み	—	名越クリーンセンター 今泉クリーンセンター 坂ノ下積替所	破碎・焼却	熔融固化処理委託 (スラグ化・メタル化)
						圧縮・解体等	資源化処理委託 売却
臨時ごみ (片付け・引越しごみ)	市に収集を依頼、または直接クリーンセンターに持ち込み	予約制	戸別、またはクリーンセンターに持ち込み	—	名越クリーンセンター 今泉クリーンセンター 坂ノ下積替所	破碎・焼却	熔融固化処理委託 (スラグ化・メタル化)
						圧縮・解体等	資源化処理委託 売却

出典) ・鎌倉市「家庭系ごみの分け方・出し方」(<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/gomi/kateiwakekata.html>)

・鎌倉市「第3次度一般廃棄物処理基本計画（平成28年度）」(<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/gomi/3jiippanhaikibusyorikihonkeikaku.html>)（2019年10月16日閲覧）

3. 特徴的な取組を行う市町村における分別・処理体制

3-3 鎌倉市・葉山町・逗子市の広域処理に係る背景

【概要】

- 葉山町・逗子市・鎌倉市の2市1町は、2018年7月にごみ処理の広域連携に関する覚書を締結。
- ダイオキシン問題で焼却施設が停止した葉山町、施設寿命が迫っている鎌倉市の可燃ごみを、逗子市で受け入れる方針。
- 容器包装プラスチック、植木剪定枝、生ごみ処理についても、共同処理を目指している。

■ 各市町の背景

- 葉山町はごみの焼却や埋め立て処理を無くすことを目指す、ゼロ・ウェイスト政策を進めてきたが、ダイオキシン問題によって焼却施設が2010年より使用停止となり、財政上の問題からも2011年より広域処理を目指している。近隣市（横須賀市、三浦市）との広域処理計画もあったが、単独処理を覆す根拠が得られなかったことから離脱。
- 逗子市は、葉山町同様ゼロ・ウェイストを目指しており、2017年6月30日付で「逗子市と葉山町のごみの共同処理方針」を締結。現在は本方針に基づき、可燃ごみの共同焼却処理（逗子市）、し尿等の共同処理（葉山町）を実施中。
- 鎌倉市の焼却施設は、今泉クリーンセンターが2015年に使用停止、現在稼働中の名越クリーンセンターも2024年に使用期限が迫っている。鎌倉市ごみ焼却施設基本計画では、焼却施設の新設を目指していたが、住民からの反対運動があり断念。葉山町・逗子市との連携、もしくは民間委託による廃棄物処理を検討している。

■ 現在の検討状況

- 現在は、鎌倉市内と葉山町内に積替え施設を整備し、逗子市で2市1町の可燃ごみを処理することを検討中。
- 容器包装プラスチック（逗子市）及び植木剪定枝（葉山町）の共同処理の早期実施、生ごみ資源化（葉山町）及び破碎処理（逗子市）に関する施設整備についても、2市1町で検討協議を行っている。

出典) ・葉山町「葉山町のごみ処理を近隣自治体との協力を基本に行うことを求める決議」(<https://www.town.hayama.lg.jp/gikai/ikensho/4/iken3/3436.html>)
・逗子市・葉山町ごみの共同処理検討チーム「2019年4月調査・検討結果報告書」(<https://www.city.zushi.kanagawa.jp/global-image/units/185476/1-20190614105936.pdf>)
・鎌倉市「平成28年度ごみ焼却施設基本計画」(https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/skensetsu/documents/kihonkeikaku_honpen_2803.pdf)
・東京新聞（2019年3月27日）「松尾・鎌倉市長「新焼却施設 建設せず」市ごみ処理体制方針転換」(<https://www.tokyo-np.co.jp/article/kanagawa/list/201903/CK2019032702000154.html>)
(2019年10月28日閲覧)